

1

主要品詞のはたらき



まずは品詞のはたらきを確認だワン！

一般的に英文は、次の5つの要素から構成されます。

- ①文の主体(=主人公)を表す『主語(S : Subject)』
- ②主語の状態・動作を表す『動詞(V : Verb)』
- ③動作が及ぶ対象を表す『目的語(O : Object)』
- ④主語や目的語の状況を説明する『補語(C : Complement)』
- ⑤他の要素をより具体的に説明する『修飾語(M : Modifier)』

主要品詞とは名詞・動詞・形容詞・副詞のことです、上記の5つのはたらきのいずれかがあります。そして、これらを組み合わせることで、英文は形成されます。第1文型(SV)；第2文型(SVC)；第3文型(SVO)；第4文型(SVOO)；第5文型(SVOC)

主要品詞	はたらき	はたらきを担う主な語句
名詞	S/O/Cになる	不定詞(名詞的用法), 動名詞, that節, 疑問詞節など
動詞	時制をもちVになる	現在形や過去形の動詞, 助動詞+動詞
形容詞	①名詞を修飾する ②Cになる	不定詞(形容詞的用法), 分詞, 前置詞+名詞, 関係詞節など
副詞	①名詞以外を修飾する ②文要素にならない (=Mになる)	不定詞(副詞的用法), 分詞構文, 副詞節など

S, V, O, Cが英文の骨格を形成し、Mが肉付け部分になるというイメージで考えるとわかりやすいかもしれません。

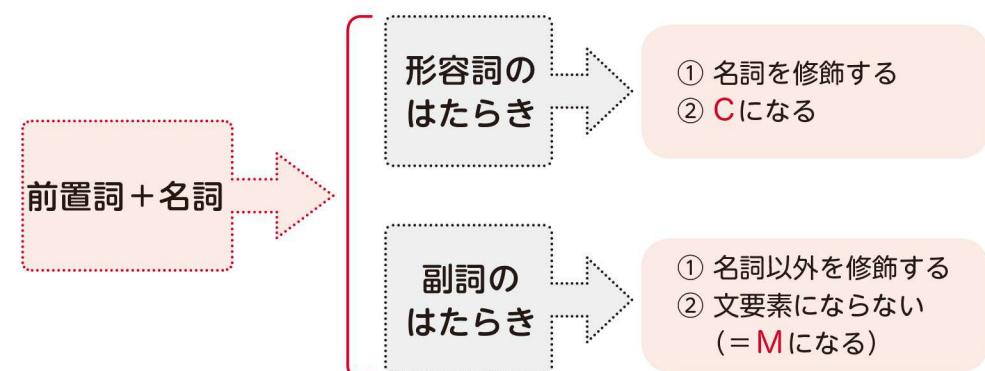
2

〈前置詞+名詞〉の処理



前置詞があつたらカッコの準備だワン！

前置詞は基本的には〈前置詞+名詞〉で用いられます。そしてその〈前置詞+名詞〉には形容詞のはたらき(=形容詞句)や、副詞のはたらき(=副詞句)があります。

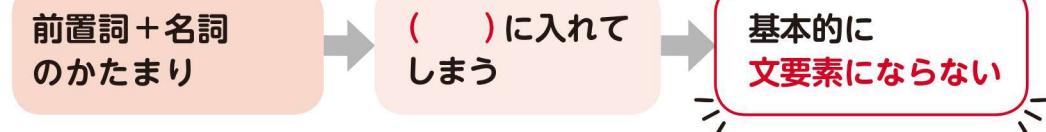


形容詞の②「Cになる」というはたらきをもつ〈前置詞+名詞〉は比較的少なく、be on fire(燃えている), be in a hurry(急いでいる)など慣用的に用いられる場合がほとんどです。

そのため、基本的には〈前置詞+名詞〉は()で囲んでしまい、修飾語句またはM=(文型を形成しないかたまり)として処理してしまいましょう。



つまり…
こういうことだワン!



3

基本5文型のとらえ方



実際に英文で確認してみるワン！

基本5文型を主要品詞の配列として考えると次のようにになります。

A

第1文型 (SV(+M))

S (名詞) + V (自動詞) + M (副詞要素)

例1 The sun rises (in the east).
S V M

太陽は東から昇る。

There (=M) + be (=V(自動詞)) + S(名詞) + M(副詞要素)

*いわゆる〈There be ~〉構文も第1文型です。

例2 There are many students (in this class).
M V S M

このクラスには多くの生徒がいる。

B

第2文型 (SVC)

S (名詞) + V (自動詞) + C (名詞・形容詞・不定詞・分詞)

*不定詞や分詞はそれぞれ名詞・形容詞のはたらきがあり、Cとして用いられることもあります。

例3 Mr. Brown looked tired (then).
S V C M

ブラウンさんはその時疲れているように見えた。

C

第3文型 (SVO)

S (名詞) + V (他動詞) + O (名詞)

例4 We discussed the issue (for a long time).
S V O M

私たちはその問題を長時間話し合った。

例5 George said that he knew nothing about that.
S V O

ジョージはそのことについて何も知らないと言った。

D

第4文型 (SVOO)

S (名詞) + V (他動詞) + O₁ (名詞) + O₂ (名詞)例6 My father gave me a watch (as a present).
S V O₁ O₂ M

父は私にプレゼントとして時計をくれた。

例7 My mother often tells me that honesty is the best policy.
S V O₁ O₂

母は私に正直は最善の策だとよく言う。

E

第5文型 (SVOC)

S (名詞) + V (他動詞) + O (名詞) + C (名詞・形容詞・不定詞・分詞)

例8 We named the puppy Ted.
S V O C

私たちはその子犬にテッドと名付けた。

例9 They left the window open (all night).
S V O C

彼らは窓を一晩中開け放しにした。